

内部観察が可能なガラス製圧力容器のご紹介

弊社のガラス製圧力容器は、用途に応じて HPG 型、TEM-V 型、TEM-U 型の 3 種類を販売しております。

■ 特長

- ・ 容器が透明なガラス製であるため、加圧実験中でも、容器内部の観察ができます。
(反応の様子を確認しながら、実験を行うことが可能)
- ・ 各種薬品に強く、耐食性に優れている。

■ 安全性について

一般的にガラスは、外部からの衝撃などに弱く、割れやすいという性質があります。

弊社のガラス製圧力容器は、ユーザーの皆様にご安心してご使用いただくため、安全性を考慮した構造としております。

- ① 試験管形状のガラス製圧力容器「ハイパーグラスシリンダー (HPG 型)」は、ガラス製容器の外側をポリカーボネート製容器で覆った構造です。
ポリカーボネート製容器は、透明であるため、ガラス製容器内部の観察が可能です。
万が一、ガラス製容器が破損した場合でも、外側のポリカーボネート製容器により、外部にガラスや試料が飛散することはありません。
- ② 装置システム構成のガラス製圧力容器「ハイパーグスター (TEM-V 型、TEM-U 型)」は、ガラス製容器を防護架台に設置した構造です。
防護架台は、透明なアクリル窓を設置していますので、ガラス製容器内部の観察が可能です。
万が一、ガラス製容器が破損した場合でも、防護架台により、外部にガラスや試料が飛散することはありません。

3 種類の製品とも、実際に破壊試験を実施し、外部にガラスや試料が飛散しないことを確認しております。



① HPG 型



② TEM-V 型